

兵庫県のり漁場環境情報（西播海域 1 号）

2025年10月15日発行
兵庫のり研究所

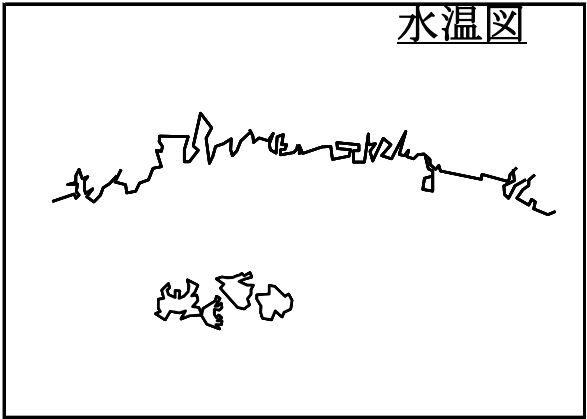
沖合漁場では、大型珪藻のコシノディスカスがやや多く発生しています。また、西播地先においても同様の珪藻は確認され、発生量は少ない状況ですが、小型珪藻のキートセロス等がやや多く確認されます。窒素は、陸水の影響により高い地点を除き海域全般に概ね1~2 μ g at/L前後の値でした。

(珪藻ほか)

各海域のコシノディスカス発生量は海水1Lあたり、西播地先で5~100細胞、沖合漁場では250~400細胞。

赤穂漁場と高島上は陸水の影響により、アンモニア態窒素の値が高くなっていた。

水温図



		前回値	今回値	平年値	昨年値
西播地先	窒素		2.1	5.3	2.0
	リン		0.50	0.63	0.72
家島・坊勢	窒素		1.8	3.2	0.8
	リン		0.58	0.55	0.42

(10/11)

栄養塩（窒素）図

2025年10月15日調査

